

語り継ぐ“濁流の子”アーカイブス

災害の記憶を次世代へ～伊那谷を襲った豪雨災害～

昭和36年6月に伊那谷を襲った豪雨災害「三六災害」。「語り継ぐ“濁流の子”アーカイブス」では、散逸や風化の恐れがある災害に備えるための知恵や教訓等、様々な情報資源を収集し、伊那谷地域内外に、そしてまた後世に向けて語り継いでいきます。災害を目の当たりにした小、中、高校生らの作文集「濁流の子」をはじめ、写真・音声等を公開しています。（天竜川総合学習館かわらんべ、天竜川上流河川事務所、信州大学附属図書館の連携協働プロジェクト）

昭和36年6月（三六災害）「梅雨前線豪雨」 大西山の大崩落

